

## る国づくり許さない!」その願い

投立に悪候、 立 行か指 候19い所 してたたか 定 ました。 補 日 で と数と同数の9人の補受け付け時間も 挙で、く 者だったため、 当日 街 補 頭 か 付17け時 が V ま 5 3 時ま 市 訴 選 え内をいを22 目桂 Ti え い議 決無の内の を一 訴 を に員 とし のし

をい4

T

きました。

て、

が

貫め

国や

道

0)

行責再

夕

張再

生にため

12 を

生

活

して追

求

動 任生

きた り、

いと思います。

まりま 票 で全員の 当 選 が

えまし

勝

5

取

りま

要い治たの 支出19◆援陣日 いな 地選 方対 前 陣日 進を受けて、くま 者 本 会に送り 子さんを何 選 式 部長 を前 举 会 8 場 時 前 は「いに、筒 半 KZ 30 選 集分 L のっ井まか◆ 重せ勇 つら

優

先

0)

玉

政により生

かさ

れる、

共

産党

馬公信さんは、「大企業 張総合後援会会長の知 続いて日本共産党タ

夕

をはっきり言うの意 \まがい候補以るの。 よう」と 選外議 ۲ 新 なご支援をお願 、選挙戦をたたかいまことをしっかり訴え 0) 」と話しまし で、みなさんの大き いしま

おりません。必ず当はくまがい候補以

まがい候補は所で街頭か ぬから訴えたく20後、市内22か は

活業相

٢ うらくといから何も、 による、自治意識の劣化う』~という、あきらめ も大きな課題です。 できな VI だろ

\$ 経過の中で日 ちろん市に 市 0) 財 政 国や道 t 史的 破 責任 綻 な は に は もに張 19

つ財

があった』と明確に法臣が、『国や道にも書題であり、歴代の総数 臣が、『国や道にも責任題であり、歴代の総務大も、大きな責任のある問 T 述 もち \$ で、

境 0 整備をす

を す す めるこ

ことが重要 がい者に対 がい者に対 要で あな大社者 ると考

えます。 大する 会障

昨年 行政サイドの責任 日 新藤 市 いて質問した際政破綻の国の表 0) 長 0 の決算委員会のr 長は「国会の5p 市も含めて私 総務大臣が「 6 月 述べて で、 際 責 る。 任夕 6 た国中月 のぼる

い若 ても、世代 代 代の定な 疲住 弊策

ぜひ当選さ で議 T ひ当選さい。 くまが いの住だがる。先民そ び 頭に立 頭 を の立 させた 守悪 激励し いる。 桂 る政 際、 夕次 場いつ闘か 子 玉 高

ときなた。 議張期市 職会で対応して財政破綻の際期市議会では、気が ります。 唯一のの 議 員 T 齢者も くりということ。 b 策 、体制 この そして、市職員の

が安心できるま

プ暴は走 夕 も政 『どうせおカネ さらに、多くの市 を絶たない 員が疲弊し、退職 です。 事 が 8 な 大者 民 き

から

安倍

12%の 方たち まちであるということ」 平 齢 W どそを 均 が、暮らしている 障がいを持った の2倍を占める、 6 全 であること」「全生市民の 48%が 7 つ世 T 代 人口が えます。 や道 2 8 0 初 することが必 に、 です そして「 大幅な債務カット が応分の責任 億円の債務 から、私

0

障がい者も、だ きるまちづい者も、だれて世代も・高で必要な政 とで明るい将来をの期間の短縮」をす つ事ができます。 望 す る計画 を 展

は、子育て

況で必

予算付けをした中での充実に向け、しっかりとで「子育て・数 本的な 人々と等しく 0) の障 生 が 健 いのと の教 きる 0)

未

が

明るく展

ように 来 が

が不十分なため、

待

遇

残っている にはま くだと を、 ととるずし国約最 すること、それが今求めこの問題を何とか解消 当 5 れている」と答弁し 事者が 責 任を感じて

財

政

再

生

要

持望 とし する とし 張 短 を 縮財しつ 市 t る国·道の応分の責任して」「財政破綻に対 市民の総意(住民自治) こ ての、 を実 民必の要 再 現」させ、 な政 弁 りと要求し、 債務カット」 か 策は、 5 夕期 「タ 見を述べる、日本決ではっきりと

の議員が

どうし

ても

本共

産

ではっきりと

要です。

張間 ず夕張市の財政再会、国会とつないできるに、躍進した 本共産党の私画の期間短続 子 を 市 間市 短の 会に 私、くま 縮財を政 ぜ 7 ひとも 実現されて、必再生計 訴 送 って が い日

T させるためにも、自共な倍暴走政権をストップ ことが、必要不可欠です てもらうために りをしっ 緩 和 又、戦争する国づくり かりと、に も、この 反 自 対 共 な 必党意対プ安

由仁・三笠も空白を克服し当選 をに

★日本共産党 夕張市委員会へのご連絡・ご相談は、お気軽にどうぞ~ Tel/Fax: 0123-52-3097

e- mail : jcp.yubari@gmail.com

夕

張俳句研

究

会

1

働

市

長 上

奨励

賞

教

育

文

化

上木 秀子氏畑 信獎励賞】 一 三郎氏 真 佐子氏

田

今年度授具

り。

与

さ

れ

た

b 張 与 式市 文

化協 賀会開 催賞

れ式 催 6 0 いル T た。 され 与式 た方に贈 発 周 また、 夕張文化」 祝賀会に 刊 年 月 まし と文化 ユ され 記 文化 念 賀会が日本 た。 呈 号 出ち 誌 協 ٢ れ席授 を会 さ与し第は 開賞おテ ま



歷

史に

残

る

労

至

誠

会

0

発

会

ずさんの

手 運 する 尚 を 時

「坑夫同

盟

の時に渡り友子の

通

南

助

松

は多くの

財

同

盟

T

新 北

0

伊 報

東

正 坂

三などと交流 本直寛や小山

高

日

0

回恒次郎

会運動や労働 警察法を施

労働

運

動 報 辰

0

流

れを読

みとりま

たかも日

清

を契機

に

略

延ば あた

L

明

は、

内に 外侵

治

社 安

行し てい

0 府

年

明 玉 対

治

33

年) は

運

働  $\widehat{1}$ 

抑 9 治 争

圧 0 政

ま

### 労 至 誠 遂 12 誕

至 日 決 以然その 会を発 to せ 足させます。 酒 ずとし を 断 ち、 た 酒 永 豪 0 岡 5 助 坂 松 本や は、 小 1 Ш 9 らと合 0 2 年 (明 VI は 治 か り、 35 に 1 労

とすると万行寺 宗 本 願 治 寺 派万行寺とも伝えられてい 年 5 月 か。 12 日のことです。 また、 札幌説もあり 会場 ます は、 (西 ま 真 本 宗 願 大 寺 谷 別 派 院との 本源 寺 表現 も真

が 大事と思 どこで発会式を行 かし問題 ま ったの は 労働 か 至誠会が誕生し 史実として正確さを 求め う歴史 る 0 は 当 実 然

### 一長に 坂 本 直 寬

間 き、 の名が 員 幾 部 至 に永岡 春別 立 からも 委員 見 えま 員に とし 藏 上 とあ せ 田 参 は て N 加 武 早坂 る が 市、 主 となっています。 唱 (別 当然参 朝 鈴 運 治 0 木富 動 記 員 早 加 衛、 とし したとみるべ 坂 竹治兄弟、 Ш T 世与三吉 副 松 会長 が は きで 船 は小山恒次郎と永口ほか十余名で、 会長に 木亀 小 Ш 松 恒次 次郎と永岡 本 矢部 直 郎 寛が 治平、 幌 設 立鶴 内

夕 張市文化協会三賞授与式

0

で

は

あり さ

ま

せ

W

か。

たかだか

百

年

ほど

前

話

です。

カン

0

ぼ

り、

祖

父または曽祖父などで聞きなれた

名

前

が

## 産を手にし 代表だった

## 智子 国 会 か け る記

党参

員

# 進 を力に安倍暴走政治ストップへ

力 F. 新 が ・ラマ に、 た 0 き 0 な空 が 9 席 道 公 あ 白 約 増 to で 敬 実 0 が 市 方 現 たことだろうと思い 意 五. L 議 選 党 つ。 選、町 は、 の取り組 0 結 空白克服は二市 村議 全 後 果の分析はこれからです 玉 選あわせて前 0 戦 みが始 進を喜び合 躍 0 進 結 です! 果 まりま ます。この が 出 町克服し いたいと思 口 ま さん 選 L 挙 躍 時 進 0 が、 ました から 連 前 0 結 様 半 ま 果 戦 K L が た

ける 政 子 治 供 高 総 す 0 力 ぎる  $\mathcal{O}$ 矢 を挙 転 療 換。 費 玉 げ 無 保 た取り 同 料 料 時に、 拡 (税)の 大など、住民 組みです。 安倍政 引き下 権 0 0 げ 暮らし 暴 P 走 政 介 治 福 護 祉 に 0 を優先 歯 負 止 担 8 軽 す を る カン

カン 9 はするが 妥 0 結 5 五 配を急ぐ 姿勢に、 月 は 連 直 ちに 、オバマ大統領に譲歩 休前 安倍総理。 目を離せません。 撤退すべきです。 後 して、政局が動い 「聖域」、 案 玉 国 を次 一会決 7 (次から) VI ます。 議 を守 次に T 0 れ P 出 言 な P す 葉 11 問 前 を T 題 Pの日 ( PB

を市 起 議 から 連 休 町 明 カコ け 5 で 国会提出 都 は 道 核 府 兵 五月 県 12 を狙う 全 は、 移 面 安倍暴走政治 す 禁止を求 日 矢 戦 メー 療 争 保 立 めた国 デー、 険 法 制 度 三日 際 玉 0 平 保 改 和 財 憲 悪 法 地 案。 政 球 大集 運 会 決 会